

2017 ライスポカップ タマダシリーズ・スプリント 規則書

大会規則

大会名 : ライスポカップ タマダシリーズ・スプリント

主催 : スポーツランドタマダ (株)桜井サイクルセンター

運営 : タマダカップ事務局 広島市安佐北区大林町2137-2 TEL 082-818-7198 FAX 082-818-3949

開催内容

開催日	大会名	申し込み期間
4月 9日(日)	ライスポカップ タマダシリーズ・スプリント 第1戦	3月 9日(木) ~ 3月30日(木)
5月28日(日)	ライスポカップ タマダシリーズ・スプリント 第2戦	4月28日(金) ~ 5月18日(木)
8月 6日(日)	タマダバイク祭 + タマダ最速王決定戦	7月 6日(木) ~ 7月27日(木)
9月24日(日)	ライスポカップ タマダシリーズ・スプリント 第3戦	8月24日(木) ~ 9月14日(木)
11月 5日(日)	ライスポカップ タマダシリーズ・スプリント 第4戦	10月 5日(木) ~ 10月26日(木)

開催クラス

クラス	車両
SP	4サイクル100ccまで、2サイクル50ccまで(KSR110,GROM125はOK)
NSF100	NSF100 HRCTロフィー規定車両
チャレンジ	参戦可能車両はXR、APE、GROM、KSR(以上4サイクル車両に限る)、スクーター ※スクーターは4スト180cc以下、2スト125cc以下

※17クラスはSPクラスに統合する。

参加資格

最低一度はサーキット走行の経験のある方

未成年者のエントリーは参加申込書に親権者の署名、捺印(実印)が必要、印鑑証明書を添えてエントリーのこと。(印鑑証明書は確認後、返却される。)

18才以下の選手は親権者もしくは親権者より委任された保護者がピットクルーとして登録され、競技会当日に同伴しなければならない。(選手受付はライダー本人が親権者同伴で行うものとする。)

参加申し込み受付期間

開催日の1カ月前より10日前とする。締切日が日曜日の場合は、翌日の入金日まで有効とする。

参加費用

1エントリー6,000円(保険料含む)

申し込み方法

インターネットでの申込(HP参照) ホームページにて必要事項を入力し、申込金を振り込み入金する(振込手数料は参加者負担)
<http://www.tamadacup.com/>

希望ゼッケンについて

参加申込時に希望ゼッケンを受け付ける。但し、正規の申込期間のみ。
重複した場合は申し込み順とする。希望ゼッケンは2桁の数字までとする。

ピットクルー、同伴者の登録、車両の登録

ピットクルーまたは同伴者の登録を最低1名推奨する。

参加申込時点で車両を登録していなければならない。車両の変更は参加条件を満たしていれば変更料2,000円を払って変更できる。(正規参加申し込み締切日までは変更料は不要。)

登録の変更は、当日の参加受付まで受けるが、参加申込締切後は手数料2,000円が必要。

参加受理

参加者は出場申込みの時、大会特別規則に明示する参加料金を支払わなければならない。またいったん受理された参加料金は競技会の延期及び中止等に合致する以外は払い戻しされない。参加料金の入金を持って、参加受理とする。

参加受理の発送は、申し込み締め切り後、基本的にEメールにて通知する。

また、ホームページにてエントリーリストに掲載された場合は、受理を完了しているものとする。

タイムスケジュール・参加要項はホームページにて告知する。

選手受付

参加者は定められた時間と場所において、選手受付をしなければならない。
選手受付では、署名捺印済の参加受理書兼誓約書、印鑑、運転免許証、健康保険証を持参すること。
注)選手受付を済ませていないと車両検査は受けられない。

車両検査

参加者は定められた時間内に車検場において車両及びライダーの装備の検査を受けなければならない。装備について、下記の条件を満たしていない選手は、出走できない。参加車両の変更は、条件を満たしていれば変更料2,000円を払って変更できる。登録の変更は参加申し込み締切後、当日の車検時しかできない。(但し、エントリークラスが同じ車両のみ可)

ライダー装備

基本的に、革ツナギ(2ピース可)、レーシンググローブ、レーシングブーツを着用すること
MFJロードレース国内競技規則に合致した装備が望ましい。
脊椎パッド、ヘルメットリムーバー、チェストプロテクターの装着を推奨する。
ヘルメットはMFJ公認のロードレース用フルフェイス型を着用すること。
※車検にて装備の検査を受け、不合格の場合は、出走は出来ない。

ライダーズブリーフィング

決勝に出走するライダーは、出席が義務づけられる。
※欠席した場合、決勝の出走が認められない。

公式予選、決勝グリッド

全てのライダーは公式予選に参加しなければならない。公式予選は、タイム計測予選とする。計測時間は公式通知によって発表される。公式予選のベストタイムの早い順に、決勝スタートのグリッドを決定する。
公式予選にて、タイムが計測できなかった選手は、嘆願書により決勝レースへの出走希望が提出できる。決勝への出走が認められた場合は、グリッドは最後尾となる。
各クラス5台以上の出走でクラス成立、成立しない場合は他クラスと混走となる。

決勝スタート方式、および決勝レース

スタートはクラッチスタートで行われる。決勝レース、スタート方式の詳細は、公式通知およびブリーフィングにて発表される。
決勝レースの周回数は、12周で行われる。

レースの終了、順位の判定、完走

規定の周回数を経過した時点で、トップの選手がゴールしたら、他の選手はその時点の周回を終え、ゴールラインを通過した時点で終了となる。
順位は優勝者にチェッカーフラッグ提示後、ゴールラインの通過順とする。完走はトップ周回数の76%以上。

車両保管および再車検

決勝終了後、入賞者の車両を保管し再車検を行う場合があるので、クルー、入賞者の同伴者は再車検の指示があった場合すぐに応じられるよう車両スタンド、工具などを準備して指定場所に待機すること。

賞典

以下の賞が設けられる。
1.正賞(参加台数により異なる)2.バラエティ賞(各大会につき定められる。)詳細は公式通知によって示される。

抗議

基本的に抗議は受け付けない。但しどうしても抗議をしたい場合はMFJ国内競技規則に準ずる。
抗議により車両分解検査に要した費用は、その抗議が不成立の場合は抗議提出者が支払う。その際の分解検査費用は開催者が算出する。

参加者の遵守事項

すべての参加者は競技中の信号合図を遵守しなければならない。参加者は競技期間中、競技役員の指示に従わなければならない。参加代表者は自身の行動はもちろん自チーム員の行動や言動について責任をもつこと。時間厳守で行動すること。
上記事項を遵守し、安全とマナーの向上を励行しなければならない。

主催者の権限

主催者は下記の権限を有する。
参加申込の受付について、理由を明らかにすることなく受理の選択拒否することができる。
大会スポンサーの広告を参加車両に貼り付けさせることができる。
すべての参加者の肖像権、参加車両の写真、映像等の報道出版等に関する権利を有し、その権限の第三者使用を許可できる。
レースの延期・中止を決定することができる。

シリーズポイントについて

各大会に付き、上位6位までの選手に、台数に関係なくシリーズポイントが与えられる。
年間獲得ポイントにより、年間シリーズ賞の表彰をする。

1位	10P
2位	7P
3位	5P
4位	3P
5位	2P
6位	1P

シリーズポイントは、クラス別に集計する。

決定方法:年間を通じて、得点の多い順より、シリーズ賞を決定する。

A. 同ポイントの場合は、上位入賞回数の多いほうが上位とする。

B. Aでも決定できない場合は最終戦の順位で決定する。

C. Bでも決定できない場合はポイント取得回数の多い順で決定する。

※年間タイトル表彰は、各クラスのシリーズ戦に年間2戦以上参加したライダーを対象とする。

本規則の施行

本大会特別規則『2017年 ライスポカップ タマダシリーズ・スプリントレースシリーズ』に適用されるもので4月9日より施行される。